

令和3年度第3回経営審議会 議事録（案）

日 時 令和4年1月31日（月） 午後1時30分～3時30分

場 所 飯田キャンパス 大会議室

出席者 早川正幸理事長 保坂陽一副理事長 奥秋浩幸理事 渡邊裕子理事
芦澤薫委員 芦澤敏久委員 船木上次委員 山本眞一委員

列席者 相原正志理事 吉田雅彦理事 水上浩一監事 久保嶋正子監事

配布資料

- ・令和3年度第3回経営審議会 議事次第
- ・名簿
- ・令和3年度第2回経営審議会 議事録（案）
- ・資料1：公立大学法人山梨県立大学第3期中期計画の策定について
- ・資料2：令和3年度第6回補正予算（案）の概要
- ・資料3：公立大学法人山梨県立大学教職員給与規程の一部改訂
- ・資料4：公立大学法人山梨県立大学基本規則の改正等について
- ・資料5：公立大学法人山梨県立大学授業料等に関する規程の改正について
- ・資料6：令和3年度第2回経営審議会後の本学の主な活動
- ・資料7：「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業(COC+R)」現地視察の概要
- ・資料8：公立大学法人山梨県立大学教職員給与規程の一部改正及び公立大学法人山梨県立大学役員報酬規程の一部改正
- ・資料9：令和3年度高等教育の修学支援新制度授業料等減免について
- ・資料10：令和4年度学校推薦型選抜・特別選抜・3年次編入学試験実施状況
- ・資料11：本学に対する各種委員会等での委員からの指摘事項、処理状況及びその対応について
- ・資料12：令和3年度経営審議会開催日程

議 事

- (1) 令和3年度第2回経営審議会議事録の確認について
令和3年度第2回経営審議会議事録を確認した。
- (2) 審議事項
 - 1) 第3期中期計画の策定について
吉田理事から、資料1により、第3期中期計画の策定について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。
委員から、次のとおり意見があった。
 - ・山梨県立大学として、地方だからこそできる多様性ある人材の育成に注力してもらいたい。
 - ・本学の手続を経て決定した計画案であるから、県に対してしっかりと説明してもらいたい。
 - 2) 令和3年度第6回補正予算について
保坂副理事長から、資料2により、令和3年度第6回補正予算について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。
 - 3) 教職員給与規程の一部改正について
保坂副理事長から、資料3により、教職員給与規程の一部改正について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。
 - 4) 公立大学法人山梨県立大学基本規則の改正等について

相原理事から、資料4により、公立大学法人山梨県立大学基本規則の改正等について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

5) 公立大学法人山梨県立大学授業料等に関する規程の改正について

保坂副理事長から、資料5により、公立大学法人山梨県立大学授業料等に関する規程の改正について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

(3) 報告事項

1) 理事長報告について

早川理事長から、資料6により、推薦選抜試験等の実施や、県政功績者表彰、大学共通テスト実施などについて報告を行った。

2) COC+Rに関する文部科学省の視察状況について

早川理事長から、資料7により、COC+Rに関する文部科学省の視察状況について報告を行った。

委員から、次のとおり意見があった。

- ・「なぜ県立大に来たか目標がはっきりしていなかった」という学生の感想があるが、このプログラムがなければ何を学ぶのか分からない学生を育てていたということであり、反省しなければいけないと感じた。

3) 教職員給与規程及び役員報酬規程の一部改正について

保坂副理事長から、資料8により、教職員給与規程及び役員報酬規程の一部改正について報告を行った。

4) 令和3年度授業料減免の実施状況について

吉田理事から、資料9により、令和3年度授業料減免の実施状況について報告を行った。

5) 令和4年度学校推薦型選抜、特別選抜及び3年次編入学出願状況及び出願倍率について

渡邊理事から、資料10により、令和4年度学校推薦型選抜、特別選抜及び3年次編入学出願状況及び出願倍率について報告を行った。

6) 本学に対する各種委員会等での委員からの指摘事項等について

保坂副理事長から、資料11により、本学に対する各種委員会等での委員からの指摘事項等について、対応状況を含め、報告を行った。

委員から、次のとおり意見があった。

- ・経営審議会委員やCOC+R等の外部登用人材において女性の登用を進めてもらいたい。

7) その他

委員から、次のとおり意見があった。

- ・今後は議論の中身が分かるよう議事録の記載方法を検討してもらいたい。
- ・大学や地域を改革できるようなリーダーを、全面的にバックアップして育ててもらいたい。
- ・18歳人口の減少により東京の大学に受かりやすくなり、学生が県外に流出しやすい状況が進んでいくことを踏まえ、県立大学としてアドミッションポリシーを見直し、優秀な学生の確保に注力してもらいたい。

(4) その他

1) 令和3年度経営審議会日程について

早川理事長から、資料12により、次回の経営審議会日程について説明があった。